

# 月報 白樺

ALPINE CLUB / WHITEBIRCH NAGANO

## 1月の活動予定

1月3・4日(金。土) 冬合宿 八ヶ岳赤岳  
CL・・・

1月7日(火) 第一例会

1月21日(火) 第二例会

## 2月の活動予定

2月4日(火) 第一例会

2月18日(火) 第二例会

## 11・12月の活動報告

12月8日(日) 初アイゼン 物見の岩  
参加者:

11名の参加で物見の岩で初アイゼンを行なった。多勢の参加で、コースも三カ所張り、何回も登坂練習をすることができた。より安全な懸垂下降の方法を教えていただき、みんなで学習しあった。若い方の参加もあり、楽しみです。クリスマス山行、冬合宿という目標に向けて、充実した練習ができたと思う。



12月22日(日) クリスマス山行 戸隠

参加者:

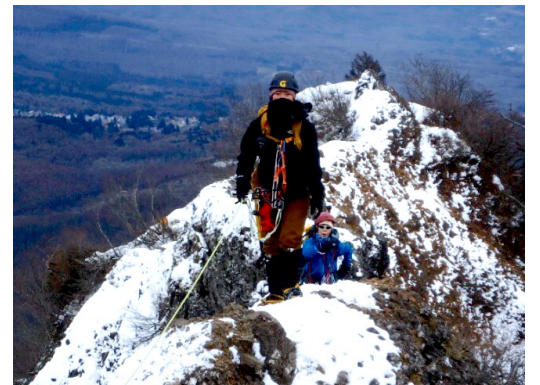
はじめてホワイトバーチの山行に参加！  
登山口までの参道は雪がほとんどなく、向かう先の山を見渡しても全くと言っていいほど雪が付いていない。  
7時20分、ホラ貝が鳴り響く奥社から登山開始。  
すぐに急登となり、これが雪道だったらラッセル大変だ～、  
と思いつつも、まるで晩秋のような登山道を心地よく進む。

天気も曇り予報に反し、青空が見える。  
雪は、日が当たらない部分に少しだけ付いている程度。この時期でここまで雪がないのは初めてと聞く。  
8時20分、五十間長屋。  
雪はまだほとんどないが、ここで、アイゼン、ハーネスを装着。ワカン、スコップはこの先も必要ないだろうと判断し、デポすることにした。

ここから鎖場が連続する。少しずつ雪が増えるが、積雪は多くて10センチほど。前日も天気が良かったためか、トレースが付いていた。

9時35分、胸突岩。日が当たり、雪は一切ついていない。デイジーチェーンで確保しながら登る。  
9時55分、蟻の塔渡りにさしかかる。東側の斜面に雪はついているが、西側はない。  
リーダーのさんトップで、さんビレイのもと、50mロープを張って頂く。

その間に、さんが蟻の塔渡りの手前の岩場で、下山時に使う懸垂下降のためのロープを張る。  
張って頂いたロープで確保しながら、1人ずつ渡る。自分にとって蟻の塔渡りははじめてだったので、とても緊張した。さらにプルージックに手間取り、さんに助けて頂いた。この日は天気がよく暖かかったが、悪天候の中このようなことになると危険なので、基本的なことをきっちり身につけないといけないと反省した。いざ渡り始めると、アイゼンが岩場に引っかかりそうで、余裕が全くなく、目先だけを見てナイフリッジを必死に這いつくばって渡った。(もちろん膝はあざだらけ...)





11時25分に八方睨みに到着。山頂もやはり10センチほどの積雪量。曇ってはいたが、周囲を見渡すことができた。20

分ほど休憩し、下山。

帰りの塔渡りは、落ち着いて渡ることができた。行きは立つことが怖くて、ナイフリッジをまたぎながらしか進めなかったが、周囲をよく観察して足場をしっかりと確認すると、気持ちが落ち着き、必要以上に怖がることなく安全に進めた。ビビって目先しか見ていないと逆に危ないと思った。

その後、胸突岩の先の岩場が凍っていたので、懸垂下降で降りた。

14時、五十間長屋でデポした装備を回収し、14時45分、奥社に下山した。

雪が予想以上に少ないことは残念だったが、自分にとっては初めての戸隠山だったので、反省もあるがとても楽しかった。雪がどっさり降ったら、ぜひまた行きたいと思う。()



ループ橋 5:30—奥社 P6:08/6:28—奥社 7:12/7:21—五十間長屋 8:20—西窟 8:57—胸突岩 9:35/9:50—八方睨 11:25/11:47—西窟 13:30/13:40—五十間長屋 13:33/14:09—奥社 14:46—奥社 P15:25